

IBM MQ V9.3 アップデート・セミナー

2022/11/18

日本アイ・ビー・エム株式会社

日本アイ・ビー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社

ご注意

この資料に含まれる情報は可能な限り正確を期しておりますが、日本アイ・ビー・エム株式会社および日本アイ・ビー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社の正式なレビューを受けておらず、当資料に記載された内容に関して当コンファレンスの主催者である日本アイ・ビー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社は何ら保証するものではありません。従って、この情報の利用またはこれらの技法の実施はひとえに使用者の責任において為されるものであり、資料の内容によって受けたいかなる被害に関しても一切の補償をするものではありません。

また、IBM、IBMロゴ、およびibm.comは、米国やその他の国におけるInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、ibm.com/trademarkをご覧ください。

The registered trademark Linux is used pursuant to a sublicense from the Linux Foundation, the exclusive licensee of Linus Torvalds, owner of the mark on a worldwide basis.

Microsoft, Windows, Windows NT および Windowsロゴは Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。

UNIXはThe Open Groupの米国およびその他の国における登録商標です。

JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは Oracleやその関連会社の商標または登録商標です。

Red Hat、JBoss、OpenShift、Fedora、Hibernate、Ansible、CloudForms、RHCA、RHCE、RHCSA、CephおよびGlusterは、Red Hat Inc.または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

当資料をコピー等で複製することは、日本アイ・ビー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社および執筆者の承諾なしではできません。

1. ハイライト

2. 新機能・変更点

1. コンテナ関連
2. ストリーミング・キュー
3. Uniform Cluster
4. RDQM関連
5. mqweb関連
6. その他（共通・分散）
7. z/OS関連